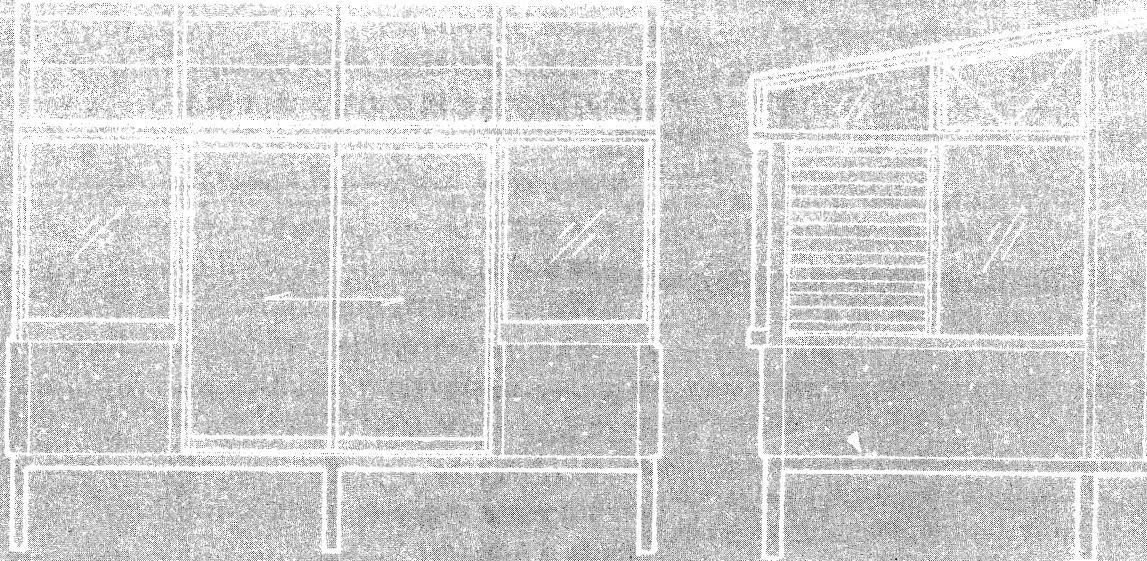


**TOSTEM**

高級サンルーム  
**サンリーム**

テラスタイル  
パノラマタイプ

施工マニュアル(本体)



トヨーサッシグループ  
**日鉄サッシ**



設計・施工上のご注意	1
構成と名称及びプラン	
テラスタイル・パノラマタイプ	2・3
基本図	
テラスタイル横断面図	4・5
パノラマタイプ横断面図	6・7
正面縦断面図	8・9
妻側縦断面図	10・11
組立て・取付上のご注意	
コーリング	12・13
化粧アングルの利用	13
組立て・取付け手順	
(1) 墨出し・軸体部の取付け	14・15
(2) 妻側部材の組立て・取付け	16・17
(3) 正面部材の組立て・取付け	18・19
(4) 屋根部材の取付け	20・21
(5) フロア部材の取付け	22・23
(6) 内装パネル・外装パネルの取付け	24・25
(7) 掃出し窓・高窓・フレームドア・出窓の取付け	26・27
(8) ウィントール・内倒し窓の取付け	28・29
(9) 屋根ガラスの取付け	30・31
(10) 内倒し窓の移動(部材の部品加工)	32・33
(11) 戸袋がある場合の壁パネル納まり	34
連棟	
構成と名称	36
タイププラン	37
連棟基本図	38・39
連棟組立て取付け手順	40～43
ルーフスクリーンの取付け	
木製シェードの取付け	57～63
クロスシェードの取付け	64～71
カーテンの取付け	72・73
インテリア家具の取付け	74・75
照明器具の取付け	76
ガラス寸法表	77
部品一覧	78・79

# 設計・施工上のご注意

お客様からご相談がありましたら、まず現場へ行き、充分な調査と打合せをしてください。

**新築の場合** は設計者や工務店さんに問い合わせて、取付けスペース、仕上り状態、搬入施工日など綿密な打合せをしてください。

**既築の場合** は現場実測にうかがい、チェック項目に添って充分な調査をしてください。建築時の図面などがあれば、お借りして検討しましょう。

## ■ 床面積の確認

床面積が $10\text{ m}^2$ をこえる場合は、確認申請が必要となる場合がありますので、行政庁(確認申請業務を行っている所)に確認してください。

## ■ 基礎構造にご注意ください。

1. 地盤の軟弱なところでは、傾いて変形の恐れがあります。柱の埋込みの深さ、フーチングの大きさを考慮してください。あるいは布基礎での施工なども考慮してください。
2. 地下埋設物(給排水管など)に影響を及ぼさないようご注意ください。
3. コンクリート(またはモルタル)には急結剤は絶対に使用しないでください。使用しますとアルミが腐蝕するおそれがあります。
4. 海砂はアルミ腐蝕のおそれがありますので、十分水洗いしたものをご使用ください。
5. 寒冷地区では凍上によって柱が浮上するおそれがありますので、埋込み深さを十分に考慮してください。
6. 柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱内の水抜きができるようにしてください。また柱と基礎の付根のところにも水抜き(6ヶ所)を開けておいてください。
7. 養生期間は充分(4日～1週間)にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないようご指示ください。
8. 床下を塞ぐ場合、必ず床下換気口を設けてください。  
(フロア一材がくさることがあります。)

## ■ 建物の養生は充分に行ってください。

外壁部分へ取付けるため、特に雨仕舞に注意し、コーティングなどの養生は完全に行ってください。

万一、ドリルなどで取付け孔をあけ直した時など、その孔を完全に補修しておいてください。

既設の建物に取付ける場合、取付け外壁部(柱、間柱、垂木、屋根材など)が老朽化していると固定が困難になります。

それらの補修の必要性をお客様に申し出て、十分検討してからお取付けください。

## ■ 接合部の点検

ユニット商品ですから、ほとんどネジ、ボルト類で接合されます。念には念を、脱落、ゆるみなどがないよう必ず点検してください。

## ■ 養生・点検

1. 万一、施工中塗装面を傷つけたときはメーカー指定の補修塗料又は市販のアクリル系塗料で補修してください。

2. 補修用塗料 アルミ建材用スプレー

No.09(ファインオリーブ):アサヒペン

標準小売価格 ¥1,100

3. 部材にモルタル吹付等により、モルタルが付着したときはそれらをぬぐい取ってください。